

06s IT技術者のためのシステム・シンキング

1. 研修要領

・募集定員	16名
・研修会場※	出島交流会館（住所：〒850-0862 長崎市出島町2-11）
・講師	福岡ソフトウェアセンター（FSC）講師：水野 輝彦
・開催月日	2024年8月29日（木）・30日（金）
・実施時間・日数	9:30 ~ 17:30（7時間/日）・2日間（14時間）
・受講料（税別）	94,560円
・教材料（税別）	6,000円

※研修会場は変更する場合がありますので最新情報はNISAホームページでご確認下さい。

2. 対象者

中堅リーダー、マネジャー向け
（ロジカルシンキングのスキルを身につけていることが望ましい）

3. カリキュラムの概要

「問題がたくさんあり、どこから手をつけてよいかわからない」、「今まで成功してきたやり方では、うまくいかなくなってしまった」、「解決したはずなのに、繰り返し起こってしまう」・・・
従来の分析的問題解決手法では解決できないような複雑な問題が多く発生する現在。そんな複雑な問題をより大きな視野で見据え、腰を据えて取り組み、根本的な解決を実現する手法『システムシンキング』を2日間で学習します。

4. カリキュラムの詳細

2日間（14時間）

	科目	時間	科目の内容
8 月 29 日	0. オリエンテーション	0.5h	オリエンテーション 【講義】
	1. アイスブレイク	0.5h	アイスブレイク 【講義・演習】
	2. 目的と目標の確認	1.0h	目的と目標の確認 【講義】
	3. 従来の問題解決手法の限界	1.0h	(1)従来型のメリット、デメリット (2)従来型とシステムシンキングの関係性 【講義】
	4. 問題はなぜ解決されないのか？	1.0h	(1)2つの問題とは (2)問題発生の原因 【講義】
	5. システムシンキングとは	1.0h	(1)システムとは (2)システムシンキングのメリット 【講義】
	6. トレーニング	2.0h	(1)リンクとループ (2)ループ図を書く 【演習】

	科目	時間	科目の内容
8 月 30 日	7. システムシンキング ～練習編1～	2.0h	(1)問題解決のステップ (2)仮説の設定と問題解決1 【講義・演習】
	8. システムシンキング ～練習編2～	2.0h	(1)他者と協力して問題解決 (2)仮説の設定と問題解決2 【演習】
	9. 総合演習	2.0h	(1)変数を抽出する (2)ループ図を作成する (3)仮説の設定 (4)解決策を考える 【演習】
	10. フィードバックと振り返り	0.5h	フィードバックと振り返り 【講義】
	11. 総まとめ	0.5h	・全体まとめ 【講義】
	計	14.0Hr	

※改善のためカリキュラムは予告なく変更させていただくことがあります。

5. 使用教材

オリジナルテキスト

6. 到達目標

- ①他者と協力してシステムシンキングのツールを現場で活用できるようになる
- ②ロジカルシンキングとシステムシンキングを効果的に使い分け問題解決に活かすことができる

7. ITSSレベル

-